

離島航路だより vol.1

(萩市大島編)

平成 26 年 4 月

「離島航路だより」では、県内の有人離島を定期船で訪れる旅をご紹介します。

第 1 回目は、平たい台地状の地形で有名な『萩市大島』へ。



萩港を 7 時 50 分に出港。
昨年 4 月就航の最新フェリー
「はぎおおしま」で 25 分の旅！



日本海側に無人島の羽島や肥島、本土側に笠山などを眺めながら快適な船旅が楽しめます。

日本海を眺めながらデッキに出て海風を楽しむもよし、船内でゆったりと過ごすもよし！！
新しいフェリーの船内は、とてもきれいで快適ですよ。

25 分間の船旅を終え、8 時 15 分に大島に到着すると、目の前をトッパークと呼ばれる農業用運搬車が走り回る世界が広がります。大島の人口は約 800 人、農業と漁業が盛んな島だそうです。



集落は港のある南側に集中しています。
息を切らしながら、急こう配の坂道を登り、標高数十mの台上に上がると、そこは別世界！！
葉タバコやブロッコリーなどの畑が広がってます。



農家のお婆ちゃんの話聞きながら、海・坂道・畑の風景を眺めていると疲れも吹き飛びます。

島内を歩き回り小腹がすいたところで、港の食堂で肉うどんをいただきました。食堂では島の今昔物語を聞くことができますよ。

帰りは 13 時大島発のフェリーを利用。約 4 時間半の滞在時間でしたが、あっという間に時間が過ぎていきました。



皆さんも、時間を見つけて、萩市大島で自然を満喫してみませんか？

萩～大島

- ・ 3 月～9 月末までは 1 日 5 往復
- ・ 片道料金大人 400 円、子供 200 円